

点数	コメント・感想	学生
4	・年輩者のグループで生活観から見たアイデアや課題が現実的で良かった。	
4	・一步一步前進していく努力が感じられてきました。 ・お一人お一人活発な御意見、大変参考になりました。 ・市役所の皆様、御苦労様です。	
2	・中心商店街の活性化を市民も含めて先を見通して検討する必要があると思います。 ・起業する人をしっかり支える体制をもっと強化したいと思った。	
2	・数字ではなく、どうしたら現状が変えられるのかが疑問です。	
4	・中町はかたいイメージがあるので、昔の活気を取り戻すために、子供の楽しめる施設をつくったら良いと思います。 ・酒田市は、観光地と住宅地などの境がはっきりしすぎていると思うので、もっとまぜこぜにして短時間で楽しめるようにすればよいと思う。	
3	・駐車場の整備等の具体的取組、各商店街のイベントづくりへの支援等、一つ一つ具体化して欲しい。	
4	・中町の町なみ残しつつ、シャッターの閉まったみちに新しいお店を開いていけば良いと思います。おしゃれなカフェのようなものができたら若者も中町に足を運んでくれるのではないのでしょうか。清水屋も少し古くなってしまった場所をなおして新しいイメージにすれば活気が出ると思います。	
4	・クルーズ船が来ると聞いて、昔ながらの駄菓子屋などがあれば外国人の方も喜んでくれるのではないかと思った。 ・アニメイトなど、若者の人達がもっと行きたくなるお店を増やす。	
3	・今、中町の活気をもたせるために、子供の遊ぶ場（テーマパーク）を増やし、保育園などの遠足などで来てもらい、興味をもってもらうことで、子供が中町に来るようになると思った。	
1	・チャレンジショップを復活してほしい！	
0	・湧き水めぐりをしたらどうか	
4	・企業誘致を積極的に進めて下さい	
4	・現状維持より向上心を感じ取れたから（現状維持は破滅を招きます）。	
3	・観光客からお金落としてもらいたい ・商店はどのような考えなのか知りたい！	
4	・閉店している魅せの割合を指標に ・各店のPR（どんな何をうっているのかわからない、入りづらい） ・空き店舗の活用⇒若い人向けに	
4	・時代と共に増える大型ショッピングモールと勝負するのではなく、それらが増えたからこそその商店街の魅力を引き出す方向性であると更に思いました。	
4	・若い人が集まるような場所を近くにつくることで、商店街へ誘われる機会を増やす考えは良いと思った。	
4	・もっと話し合えば様々な改善点が出てくると思う。 ・良い話し合いは出来た。	
5	・話し合う時間がもう少し欲しい。 ・イベントの情報が入ってこない。 ・中町が賑やかになれるような、例えばにぎわい健康プラザやクルーズ船の利用があっ ていい。	
3	・学生の話をもっと聞きたい ・これからの思いを話して欲しい	
	・駐車場を自由に使える場所が欲しい	
10	・酒田市が聴く会にしてほしい！	

「政策の通信簿」 2-1 地域経済を牽引する商工業が元気なまち  
 ※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
2.5	・時間足りません、もっと話したい。良い意見ありましたので、もっと内容しっかり聞きたい。	
4	・駐車場が欲しいと思った。 ・空き店舗の情報など、市のHPで出してもいいのかなと思った。	○
4	・中町をもっと活性化させてほしい	
4	・中町、すてきな店欲しい。お茶して買い物して…楽しい中町であってほしい。このままでは中町は死んでいる。	
4	・中町活性化について良い意見が多く飛び交っていて良いと思った。若い世代の要望を聞いてくれるのはとてもありがたい。	
4	・中町には施設が少なく、中高生に限らず来にくいイメージがあるので、商業施設などを増やしてもらって中町のイメージを良くしていくことが大切だと思う。	○

「政策の通信簿」 2-2 「港」の物流機能により産業競争力が高いまち

※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題整理を分かりやすく（数値との関係が分かりにくい）</li> <li>・産業競争力を高めるための具体的産業構造に踏み込んでも良い</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状維持よりも向上心が感じられた</li> <li>・酒田港を利用することで我々市民にどのような恩恵がもたらされるのかわかりやすくしてくれれば5点に近づくとと思う</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2つの「港」の目的が少しぼやけて見えるため、はっきり書くと良い</li> <li>・将来どこかで不都合が出てくる（かもしれない）が、そこを見越して書くことができれば良い</li> <li>・現状認識は○、その先が薄い ex. ソフト面との連携など</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・輸送コスト削減、利便性の追及等更に努力してほしい</li> <li>・輸送先別に顧客協調をすすめてほしい</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取扱貨物量の目標がもう少し高くても良い（450万トン、500万トンとか）</li> <li>・単位（トン）の大きさが難しく想像しづらい</li> </ul>	○
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に「県内企業の利用率が低い」とあり、今後の施策の方でも、県内企業などターゲットを分かりやすくする</li> </ul>	
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物の輸出拡大のために、他課と一緒にPR必要</li> <li>・民間企業への補助や支援が必要</li> <li>・酒田の良さの一つ 港と空港があることをPR</li> </ul>	
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できればもう少し企業を増やす努力を</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が積極的に空港を利用すること</li> <li>・酒田市活性化とどう結び付けるか、今後の課題である</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庄内空港の滑走路延長が実現してほしい</li> </ul>	○

「政策の通信簿」 2-3 地元でいきいきと働くことができるまち

※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
4	・地元就職率向上のためにはどんな仕事があるか知ってもらうことが大切	○
3	・仕事の内容、職場の良いところ悪いところを多くの若者に知らせることが大切	
5	・地元の職場に興味を持ち情報を得ることが大事 ・普段聞けない話が聞けた	○
2.5	・学生が多く就職への忌憚ない意見が聞けた	
3	・働く環境や酒田で生活する楽しみを親世代から学ばせる必要がある ・給料だけで判断し県外就職する若者が多いように感じた	○
3	・市職員が中高で酒田について話をすれば地元に残る人が増えるのでは ・学校と連携すればもっと明るいまちになる	○
3	・酒田で働きたい若者の人数を知るため高校生にアンケートをとればよい	○
5	・地元就職について知ることができた ・解決が難しい課題だが良い意見が多く出ていた	○
3	・酒田出身の学生等にアンケートを取り、酒田にない業種を調査してほしい	○
5	・産業大学等に酒田の仕事を直接働きかければU I Jターンが進むのでは ・自分の意見も話せし、他の意見も聞けた	○
3	・地元就職のためには先手必勝が一番いいアイデア ・職種に多様性がほしい ・システム系、ベンチャーなどの誘致、優遇を ・政策としての広がりが見えない ・「市民にできること」が理念的すぎる	
2	・地元だけ見てほしくても現代は様々な情報が入り選択する ・若い人の人生がより良くなるような提案でないところまで途切れてしまう	
4	・若者と高齢者が望む企業のあり方が違う ・若者の力だけでは酒田は良くならない	○
4	・若人の意見がたくさん出ていきいきしたまちなければいい ・若人向けの企業にもっときてほしい	
4	・高大だけでなく小中などもっと小さい頃から「地元の良さ」を教えてほしい ・地元就職のきっかけとなる活動がたくさんあり続けてほしい	○
4	・企業が求人サイトやSNSに載せやすい政策が必要 ・若い人だけでなく高齢者もいきいきと働ければいい	
	・若い人にSNSで仕事の内容、企業を多くPRすべき ・小学生の頃から仕事内容を知ってもらい高学年～中学生への職場体験につないでいければ ・技術のノウハウを熟知する退職者や主婦の働きかけ ・親世代に酒田の良さを理解してもらい子どもが地元を志向するようにしたい	
3	・課題としてはそうなのかもしれないが、現実の当事者（若い女性、子育て中の女性、高校生など）の希望や要望に沿った政策になっているのかが疑問です。	
4	・内容は学生の自分から見てもとても良いと思います。 ・具体的な政策内容に加えて、それをどう広く認知してもらうかも重要であると感じた。	○
4	・奨学金返還支援は最低賃金の低い酒田市にとって良い案だと思う。しかし、酒田で働きたいという理由としては弱く感じた。	
4	・もう少し時間を伸ばして話し合ってみたかった。良い話し合いは出来たと思う。	
4	・大学生や大人の方々の話は高校生である私とは酒田に対する考えが違ってなるほどな～と思った。	○
4	・写真が色々あって見やすい。 ・具体的な施策があるといい。 ・現状が数値で見えて分かりやすい。	
3	・雇用を増やす為には企業を他からよんだり、経済を活性化することが必要で、酒田が活性化するために色んな施策が必要だと知りました。	
4	・経済が良くなると企業にお金が入らない・・・賃金が上がらない、正社員雇用を増やしていければ・・・→魅力ある街に ・現状として、市の政策、良く頑張っていると思う。	
3	・時給が安いので、全体的に上げる対応してほしい。 ・高齢者が元気で生き生き働き続けられるように、もっと対策してほしい。	

「政策の通信簿」 2-3 地元でいきいきと働くことができるまち  
 ※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
3	・今、酒田にある中小企業の経済が良くなるためには、個人的にやはり大企業が酒田に進出することだと思う。	○
4	・若い人が地元就職し、活性化に努めてほしい。 ・ふるさと納税の収支報告をしてほしい。	
2	将来的な企業誘致の展望や余っている多数の工業団地の利用など、もっと厳しい見方が必要かと思えます。	
3	新規雇用（受入）できる企業は少ない。地元に残すためにも、雇用した際の補助等対策の検討が必要では？	
4	受け入れ側（企業）のフォロー等	
4	酒田に就職する若者は企業を見学したりなど、自分に合う就職を見つける。	○
4	酒田の企業についてもっと知って、地元での就職も視野に入れていきたいと思いました。	○

「政策の通信簿」 2-4 夢があり、儲かる農業で豊かなまち

※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
3	・もっと若い人たちに魅力のある農業になったらと思う	
3	・良い品を作れば売れる、珍しい物は高く売れる	
4	・米粉パンをもっと給食で出してほしい ・ラーメンなどではなく地元のを食べるべき ・農業をする人が減ってきているが、今後は今の若者が継がなければならない。 機械も発達してきている。	○
4	・米粉パンをもっと給食で出してほしい ・家の人から農家は儲からないと聞いたが、花とか野菜とかうまく作れば儲かるかもしれないということが分かった	○
2.5	・一番うれしかったことは、若い人たちに農業に興味を持ってきている人がいたこと、その人たちがこれからの農業を考えてほしい	
4	・県・市の主要産業である農業の所得を上げるうえで、法人化は必要 ・高付加価値の農産物の生産拡大も必要 ・食育、地産地消を若い世代に教育する場を増やした方がよい	
3	・農業のあり方（担い手）が変わる中で、法人で雇用されている方の人数も含めて農業従事人口や新規就農者数も成果指標に加えてはどうか ・生産条件の不利な中山間地の法人設立を支援してはどうか	
4	・農業者の人口は減っても、法人化になっていくので、生産量は大丈夫のよう	
4	・産地間競争に勝ち抜く努力が重要 ・課題が多く難しいが、農家の工夫・対応が望まれる ・企業感覚が必要	
1	・転作政策を見直すべき	
4	・現状の課題に対して、適切な目標だと思う ・若者・女性への目が向いているところが未来志向だと思う	
4	・話題性、興味を持ってもらうには、メディア（テレビなど）の力を利用して、農家・農作物・食をPRしていくことも大切（鉄腕ダッシュ、青空レストランなど） ・農業が良くなると私たちにどんなメリットがあるのかを明確にしていく	○
4	・これから若い世代の人たちに農業についてふれてもらうために、レストランを作るなど良い案がたくさんあった	○
4	・売りたい農作物の栄養価やレシピをアピールしたら、もっと地産地消につながると思う	○
3	・PR大事 ・ブランド品を出す ・休耕田の活用	
4	・酒田の農業のおかげで、農家でない市民がたくさん恩恵を受けられるようにという視点からも考えると良いと思う	
4	・儲かることに主眼が向きすぎているように思う。支援する制度はもちろん大事なことだが、それ以外の人でも支える姿勢を文章として見せた方がよい ・今後の理念が強すぎて、実現性があるのか不安	

「政策の通信簿」 2-5 100年続く森林を造り、活かすまち

※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
4	・もっと市民一人ひとりが積極的に参加できる政策を考えて行かなければならないと思う。特に若者。	
3.5	・成果目標と課題にミスマッチがあると思うが、木質バイオマス効率化は目指す	
3	・林業について、バイオマス発電所やA～D材などの用途を知れてよかった。市の6割の面積を森林が占めているのに、市民はなじみがないのが残念なので、もっと市民が参加できる背策があればよい。森をきれいにするゴミ拾い、植林ボランティア。	
4	・林業に従事する人がいるおかげで、災害が未然に防がれていることを知った。この森林から出来た木材が土木分野でちゃんと利用されていることをしれてよ	
4	・森林に関する課題などをもっと一般の人に伝えていければいい。	
4	・総面積が6割を占める森林については重要課題。	
3	・施策を絞ったほうがいい。最重要課題を強く訴えて進める。他の施策はどこも同じに見える。山は大事。	
3	・酒田市でのA材の活用（公営住宅への活用）	
4	・初めて森林の重要性について聞いた。温暖化防止土砂崩れ災害を防ぐためにも森林の取り扱いを考えたい。	
3	・森林を造ることに関する政策も大切だが、どう活かすかについての検討がより必要。たとえば、加工技術に投資して付加価値をつけ、県内外、海外に輸出できるような木工製品が独自ブランドとしてつくれたら面白い。	
4	・管理不足の森林が多く、土砂崩れなどの危険性が高まることがわかった。	
4	・森林の形態を知り、継続の難しさを知った。資源を活かした人材育成を。	
4	・森林管理や伐採などの難しさを知った。自然にもよく環境にもやさしくなってほしいのが気持ちですが、仕事としての大変さを知った。	
4	・とても興味深かった。もっと木材を活かす機会が増えればいいと思った。	○
5	・自分が今勉強している内容を深く掘り下げたような話し合いだった。林家などはじめて聞いた。言葉も多く知れてよかった。	○
4	・成果指標がわかりづらい。酒田の木材を使った雑貨などあれば買ってみたい。保安林はとても大事だと思う。	

「政策の通信簿」 2-6 恵み豊かな水産を活かすまち

※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就業者への支援は継続していくべき</li> <li>・県外へのPRが重要、そのために養殖所をつくる</li> <li>・SNSによる情報発信</li> <li>・店（海鮮系）への補助</li> </ul>	○
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の人がもっと漁業について知っていくように小中高等学校などで食育のこ とを発信していき、漁業について感心を持たせることをが必要</li> </ul>	○
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちへの食育、地産地消についてもっと学校給食において話してみるこ もよいのではないか</li> <li>・提示された目標については理解できた</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代が魚にもっと興味を持たせるような施策が必要</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飛島からのPRなどをすればもっと漁業が盛んになる</li> <li>・テレビなどを活用して宣伝するのも効果的</li> <li>・酒田の漁業はすごいと思った</li> <li>・酒田について知れた</li> </ul>	
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても身近な話なので、市としての考 え方もわかってよかった</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漁業に興味を持ってもらうためにたくさんの人に体験してもらう</li> <li>・SNSなどでPRをする</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漁業のことが全然知らなかったので話を聞いてみたいと思い選択した 自分なりにいろんなことを聞くことができた</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞きたいこと（育成、担い手に関して）聞けてよかった</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚の食べ方、おいしく、簡単にできる方法を食改の料理教室などで指導して もらったらよいのでは</li> <li>・飛島にもっと人が来てもらえるように</li> </ul>	
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚の地元利用が少ない</li> <li>・飛島の観光を利用し地産地消の拡大</li> <li>・若い人の意見を聞くことができてよかった</li> <li>・結論は無理でも方向性は話し合うことができた</li> <li>・地域を見直す機会になった</li> </ul>	
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庄内の魚はおいしいと思うが、生物だけに制限されアピール方法が難しい、付 加して製造工場が必要</li> </ul>	



「政策の通信簿」 3-1 移住者定住者が増えるまち

※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
2	・酒田だからこそという独自性がないと大変	
3	・広域連携した移住プランなどがあれば面白い	
2	・移住後を意識した内容を充実させるべき	
2	・どんなターゲットにどんな手を打つか、シナリオがあるとよい	
2	・血を通わせた、地域ごとに合わせた施策を	
2	・もう少し具体的な窓口を設けてもらいたい	
3	・PRが少ない	
3	・酒田を一度出た人も戻ってこられるようなイベントがあるとよい	○
3	・少し難しかったが自分のことも話せたのでよかった	
3	・仕事などの情報が不足しているのでは ・景観の良さなどをSNSでPRすれば若者にも浸透するのでは ・移住する高齢者を中心としたつながりを生かしてさらに移住者を増やす視点でも考えてみては ・若い人たちの発想は新鮮だった	
4	・酒田に企業を増やすべき	○
4	・酒田の課題を知ることができた	
4	・もっと話す時間が欲しかった	
5	・お試し住宅利用者に旅費を援助しては	
5	・若い人の意見を聞くことができてよかった	
5	・いろいろな話げできた	
4	・高校生の誘致（光陵高校で資格取得やスキルを磨くことができることをPR）	○
4	・新しい視点や建設的な意見で話し合いができた	
4	・若い人の興味を引く施策がもっと必要	
4	・求人サイトやSNSを活用	
4	・交通では本数が少なく待ち時間が長い	○
4	・公園設備が充実すれば子どもにとってよい	
4	・若い人の意見を聞くことができてよかった	
4	・結論は無理でも方向性は話し合うことができた	
4	・地域を見直す機会になった	
3	・年代別の取組が必要	○
3	・調査を深めるべき	
5	・東京と酒田の違い、それぞれのよさを意見として出して聞くことができた	○
3	・色々な仕事を酒田に増やしたほうがよい	○
3	・移住者交流会の取組はよいと思った	○
3	・郷土愛を持つために近所や地域の人との交流が必要だと思った	
2	・移住してきた人にアンケートを取ってはどうか	
2	・若者、高齢者に具体的にアピールしてはどうか	
4	・感じることはたくさんあるのに、どうにもならないことを言い合っているようで残念	
4	・移住者に対して対応を工夫したほうがよい	
4	・自然や食を活用した健康づくりのまちとして、高齢者を中心にアピールすれば人気が出るのではないか	
3	・既存の施策をもっとPRしては	○
3	・来たくても来れない人たちの受入方法を考えてもよいのではないか	
3.5	・移住施策はあちこちでやってるので酒田の色を出すのは難しいが若者に目が向いているのが未来志向でよいと思った	
3	・住んだときどんなサービスが受けられるかが欲しい	○
3	・Uターンした場合の希望の仕事はあるか	
3	・地域おこし協力隊の話が聞けてよかった	
2	・酒田のいいところを考えるとPRするのはよい	○
2	・都会から企業を呼べばいい	
3	・（からむしの振興に）地域おこし協力隊を利用させていただければ	
3	・休日に気軽に遊べるところを作る	○
3	・移住者のニーズに合わせたことをする	
3	・酒田についてもっとアピールした方がよい	
4	・ターゲットとする人々を分析して相手の心に届くように伝えることが大切	
4	・長期に渡り移住のめぐりがうまくいったモデルの提示	

「政策の通信簿」 3-1 移住者定住者が増えるまち

※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商業施設を増やす</li> <li>・ 学校などの学ぶ場所や働く場所を増やす</li> <li>・ 若い人を呼ぶためのイベントをする</li> </ul>	○
4.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 酒田に住むのを体験するのはいい案だと思った</li> <li>・ 移住者が交流できる場があるのは酒田のよさの一つになる</li> <li>・ ユーチューバーやTVの人が行きたくなるようなアスレチックを酒田の自然で作ってはどうか</li> <li>・ 天体観測会などを行うのもいいのではないか</li> <li>・ カフェをドリンクバーにすれば勉強中いつでも飲めるのではないか</li> </ul>	○
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若者の考えをもっと参考にすべき</li> <li>・ 高校生が酒田の将来を考えているのにびっくりした</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 酒田のよさ、自然の多さを活かしつつ、お店を増やしていけばいいと思う</li> <li>・ 人口を増やすために観光名所を作ったりするなどして活気を出していきたい</li> </ul>	○

「政策の通信簿」 3-2 「おもてなし」があふれ、交流でうるおうまち  
 ※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNSにも種類が様々あるので、できるのであれば複数のSNSアプリで情報発信できれば興味を持つ人も増えると思う</li> <li>・ 学生は自分から行くのが難しいので学校からの情報があるといいと思う</li> </ul>	○
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報誌での発信は引き続き行い、かつ、若者向けの発信の仕方を考える（拡散力の大きいツイッターなど）手軽にできることが大事</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行っていることは良いと思うが、SNSや学校へのPRが足りないと思ったか</li> </ul>	○
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いろいろな事業を行っている。PRについては市民一人一人がSNS、口コミ等で広げる必要があるが、「今日の企画はぜひSNSで拡散してください」と宣伝を</li> <li>・ SNSにのせる際も『酒田市』とわかるような、意識されるようなのせ方を。1回だけでなく何回も</li> </ul>	○
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初めの一歩として発信の仕方が大切である</li> <li>・ もう少し具体的な話し合いが必要。要点の話し合いが深くできなかった</li> </ul>	○
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PRの方法、もっと広く考えるべき。若い人を多く取り込むよう、若い人が魅力を感じるよう</li> </ul>	
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 移住・定住をテーマにして入選した市広報を大型ポスターにして各地（県外にも）貼付するのもPRになる</li> <li>・ 山居館の土産売り場を広くし、集客数を増やす</li> <li>・ 酒田の特産を軽い（持ち運び便利な）お土産品として開発</li> <li>・ 酒田のラーメンのお土産品化のPR</li> <li>・ おいしい食をPR</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若者がもっと地元の良さを知って、SNSを中心に情報発信していくことで、酒田をもっと拡散していける</li> </ul>	○
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民が市を知れるように、SNSを使ってPRすると良いかも</li> </ul>	○
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元の観光地などいいところをPRするために、まずは地元の人がいいところを再発見していくべき</li> </ul>	○
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 頑張れ酒田市</li> </ul>	
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インバウンド対策で免税カウンターを作る。日本の洋服や製品目当てで来る人もいるので何が売っているか外国人に紹介する。</li> </ul>	○
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNSでのPRや学校との連携をすることで、酒田の人も知ることができるし、酒田以外の人も知ることができると思う</li> </ul>	○
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNSでPRするときに、フェイスブックだけでなくツイッター等でもやるといいと思った。</li> <li>・ もし酒田のツアーをやるのであれば、小さい子からお年寄りまで楽しめるようにした方が観光客が増えると思う</li> </ul>	○
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ おもてなし市民会議の会員数を成果指標にするのは難しいのでは。にぎわい創りの成果が測れるとよいのですが</li> <li>・ 市民の郷土愛レベルを指標にするのはどうか</li> <li>・ ラーメン店で市の情報を提供すれば、多くの市民・市外の方にもリーチできそう</li> </ul>	
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ たくさんの意見が出るくらい、話し合う観光場所や自然、事業があるということだと思あるので、それを生かしてもっと市民が興味を持って参加できる機会が増えればいいと思う。</li> </ul>	
3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ もっと学校の授業で酒田のことについて学ぶ時間を設けてほしい。</li> <li>・ フェイスブックだけでなく、他のSNSアピールするべきだと思う。</li> </ul>	○
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ もっと酒田をアピールしてもいいと思う。私自身も酒田を知ってアピールしていきたい。</li> </ul>	

「政策の通信簿」 3-3 「港」発の交流でにぎわうまち

※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
3	・市民に対して港の開放。	
4.5	・PRの仕方。 ・日本全国港はいっぱいあるが…その中でにぎわっている（観光的に）ところは少ないのでは？。だったら、酒田はもっとディープに港をアピールすれば…。	
4.5	・自分とは年が離れた人の意見で、港が展望台から見えないと言っていたのを聞いて、木は大切だけど、切ることも酒田の港に親しみをもってもらえると思ったからです。 ・イベントは続けてほしいと思いました。ラーメンを食べるとき、海を正面に見れるテーブルを作るといいかと思いました。	○
4	・様々な政策があつて、とてもすばらしい思いましたが、まだ少しとつつきにくい部分があると思います。そのために写真に撮ってSNSにあげたくなるようなカラフルな食べ物や、地元以外の人に喜んでもらえそうなお土産類が増えていくと良いのではないかと感じました。まず、若い人たちに足を運んでもらえれば良いと思います。	○
4	・若い人が飛びつくようなものを増やせば、市民だけでなく観光客も増えると思った。 ・若い世代の市民が行きやすくなれば、酒田に定住したいと思ひ、人口も増えると思った。	○
2	・海洋センターの活用。	
2	・空港と観光、食べ物と結びつけ。	
2.5	・また行きたいと思う様な子供が楽しめる観光地にしてほしい。	
2.5	・海洋センターの機能（魅力）改善。まずは市民が足を運びやすくなるように	
3	・港の整備を充実する！（海洋センターとか） ・大阪便できれば復活を…。	○
3	・クルーズ船の経済効果がイマイチわかりにくかった。 ・日和山公園を観光地にするには桜の時期ぐらいかなと思います。	
3	・クルーズ船に目を向ける以前に、内陸の人や県外の人に目を向けた政策をしたほうが良いと思う。	○
2	・港の利用が貧弱。 ・空港にインバウンドを取り込む庄内一体とした観光。	
3	・本港の課題と展望を具体的に進める。 ・庄内空港の利便性、羽田の乗り継ぎで国内外への旅行がもっと良くなる。	
2	・新鮮な感じがしない。 ・当たり前の感が否めない。 ・東京便のみでなく、他の便も…。	
3	・具体的な考え方がよいと思う。 ・市民参加型賛成	
3	・一貫性に乏しい。分散せず、核を決めて1つずつかいていくことを望む。	
2	・酒田の観光産業発展 お金を観光で落としてもらおう ・店の看板 中の物をPR	
5	・観光客を多く呼んでください。 ・経済の活性化	
5	・市民の出番づくりができる（まきこみ方で）	
4	・観光案内について市内の商店でも協力をもつとする ・船から降りた時は盛大でも、その後の対処を尻すぼみにならないように ・北海道便の就航をしてほしい。年3回位秋田空港を利用している。	
4	・港の発展の早急な実施 ・クルーズ船の下船客へのおもてなしを数多い協力を！！	
3	・観光案内をわかりやすく展示する ・外国人観光案内もしていく	
	・港の発展 ・東日本海フェリーを酒田に寄港させてください（駿河→新潟→酒田→秋田→北海道） ・酒田祭を駅前から相生町、内町、市役所前 昔の秋田町、今町を通って酒田駅まで行ってほしい。	

「政策の通信簿」 3-3 「港」発の交流でにぎわうまち  
 ※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 港を活用したイベントでいかに酒田にまた来たいと思ってもらえるか</li> <li>→ 地域の様々な団体（民間含む）と連携してモノだけでなく、良い雰囲気体験できたり、見れたり、良い施設を案内したり。</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クルーズ船を利用した交流による政策効果はまだ未知数。期待を込めて4点。</li> </ul>	
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夢が広がる人との出会いを期待したい！</li> </ul>	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庄内は一つの立場で観光地発掘をすすめて欲しい</li> <li>・ クルーズ船の乗客等の他に市民が歓迎行事を見学するシャトルバスも運行して盛り上げを図って欲しい。</li> </ul>	